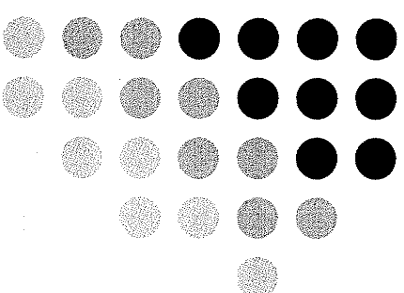
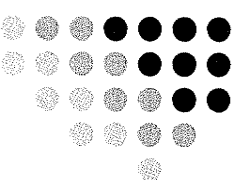


# ホームページの 一部動的化



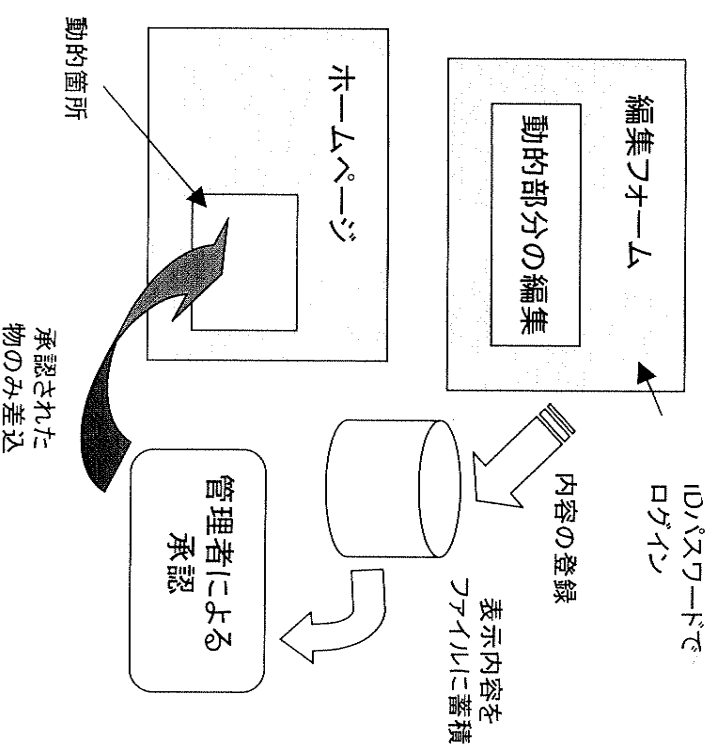
# システム概要



1. 予め指定された箇所に特殊なコードを差込む。
2. Webブラウザがにより、差込箇所を訂正する。
3. 差込内容の承認を行う。
4. 差込内容は、サーバー上で出力と同時に差替えられる。

# システムイメージ

1. 動的に表示させる部分を指定する。
2. 動的表示箇所をWebページの編集フォームにより、修正する。
3. 管理者により、承認を行う。
4. サーバー上で、動的に表示する箇所を差し替えて表示する。



※全てWeb上で動作

# メリット・デメリット

## メリット

- 変更する人は、Webブラウザから変更が出来るので、わざわざわしさが無い。
- Webフォームを使った変更なので、操作が容易
- インターネットにつながっている環境ならば、どこからでも変更が可能

## デメリット

- CGIやPHP、ASPと言った技術が利用可能なサーバーに限られる
- HTML→スクリプト貼り付けと言った作業が発生する。

